WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区　上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

2024-2025年度 国際ロータリーテーマ
ロータリーのマジック
R.I.会長　ステファニーA・アーチック
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　白鳥 敬日瑚

2024-25年度 上田ロータリークラブ
●会長　金子 良夫　●副会長　柳澤 雄次郎・三井 英和
●幹事　酒巻　弘　●会報委員長　小林 浩太郎

第２９６５回例会（令和６年11月25日）

ホームページQR

[地区ガバナー賞表彰]

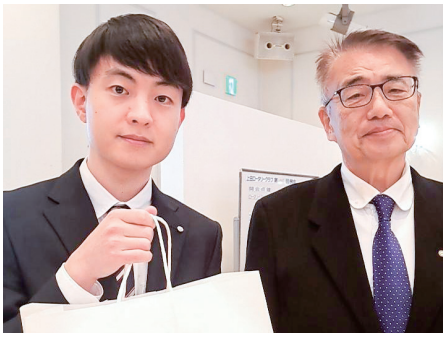
20年在籍者

●金子良夫さん

●滋野　眞さん

[米山奨学生　金　セハさんへ奨学金の授与]

米山奨学生　金　セハさん



[会長挨拶]　　金子　良夫　会長

今週末に友好クラブの東近江ロータリークラブを訪問します。先日、最近入ったメンバーから友好クラブ締結の由来と友好クラブ締結の由縁となった長野味噌会長だった岡昌樹さんのことを聞かれました。今日は訪問にあたり、岡先輩のこと、友好クラブ締結のきっかけ、近江商人について話します。

岡さんは平成22年２月19日に亡くなられました。時には厳しいところもありましたが、入ったばかりの頃、優しく語りかけていただいたことを思い出します。私にとって大好きな先輩でした。

岡さんのお兄様、岡治兵衛さんのご縁で友好クラブ締結しました。1974年（昭和49年）５月24日に友好クラブ締結以来、一年毎に双方のクラブへ訪問し50年間に亘り交流を重ねてきました。友好クラブ制印のきっかけは、江戸時代に近江尚人で名高い御当地より行商で信州を訪れ、商いを始められた岡家の治兵衛氏が地元へお戻りになったことと聞いています。弟さんの昌樹さんは締結の前月に上田クラブへ入会し橋渡しとして長年ご尽力いただきました。

近江商人というと**三方よし「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」**、**「陰徳善事（いんとくぜんじ）」**という言葉が有名です。この近江商人の精神を具現化した言葉が通じるところは、ロータリーの精神ではないかと考えています。**「四つのテスト」**が示すところは、まさしく**三方よし**と同義に近いと感じるところです。**「陰徳善事」**とは、人知れずよい行いをする、社会的貢献をするという意味です。近江商人が大切にしていた言葉で、地域や社会への貢献を意味します。ロータリーの公式標語**「超我の奉仕」**と**「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」**は、**「陰徳善事」**とは同義に近いと感じます。近江商人の特徴を表すこれらの言葉は、まさしくロータリーの精神の表れだと思います。謂わばロータリー精神の源流の地「東近江」の地を訪ねられることは光栄であり、学べることが多いと感じています。次回例会で訪問の成果をご報告します。

●例会/毎週月曜日　12:30～13:30　●会場/上田高砂殿＝上田市天神2-2-2
●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711
e-mail：ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

[委員会報告]

親睦活動・家族委員会

小熊　直人　委員長

[会員卓話]　ロータリー財団委員会　関　勇治　委員長

本日の卓話を担当いたしますロータリー財団委員会の関です。よろしくお願いいたします。

資料は横向き左とじ５枚となっております。ご確認をお願いします。

今回の例会にあたりいろいろ調べてまいりました。多くの会員にはあたりまえのことをお話するものと思われますが復習の機会としてお付き合いいただければと思います。

■１枚目

財団に対する取り組みは私たちの「義務」（duty）ではないようです。しかし財団に対する取り組みはロータリーの中心に据えられていますのでロータリアンの「責任」といったところかと思います。ロータリー財団の性格、使命については資料に示す通りです。一言でいうと財団のスローガンの通り「ロータリアンは世界でよいことをしよう」ということかと思います。

今回の例会担当にあたり11月担当ということはたまたまかと思っておりましたが１枚目裏面には11月が「ロータリー財団月間」であることが書いてあります。後ほどお読みください。よろしくお願いいたします。

■２枚目

縦罫には寄付の種類、横罫には行った寄付の主に額に応じての財団での取り扱いについて記されています。縦罫の寄付の種類については３枚目に、横罫については４枚目にまとめてあります。

クラブ計画書を見ますといままでの上田ＲＣの歴史の中で多くの方が様々な種類の寄付を行っていることがわかります。いままで私はその「カタカナ」の意味を理解しておりませんでしたが寄付の額、回数、あるいは寄付の種類に応じてのものであることを理解しました。

たとえば多くの方が行われている「ポール・ハリス・フェロー」（これは１年に1,000ドルの寄付ですが）は主に「年次基金」に、また今までの上田ロータリーの歴史のなかで24名の方が行っている「ベネファクター」は「恒久資金」に充てられるものであることがわかります。ここで改めて認識したのは「財団の友」というカテゴリーです。毎年100ドルの寄付もあることを知りました。クラブ計画書を見る限りこちらに対する寄付はいままでなかったように思います。一人では1,000ドルまで10年ですが仮にクラブ全体、58名で考えますと毎年5,800ドルの寄付ということになります。「クラブ全員で財団への寄付を」という形も今後検討していただければと考えますが、その前に現在のところ私を含めて１/３の会員がポール・ハリス・フェロー等への寄付が未経験です。入会年度が近いみなさんは1,000ドルの心構えだけはしていただければと思います。

■最後のページ

行った寄付がどのように取り扱われるか記されています。寄付は３年間財団が預かり運用等を行い３年後その収益の一部が地区へ、地区から各クラブへ分配されます。

現在、1,000ドルを３人でというシステムを主としてロータリー財団への寄付を行っています。円安の折りから15万円はそこそこの出費かと思われます。このことに関して積み立てや分割払いを考慮してはと考える会員の方も複数いらっしゃいました。「財団の友」の取り扱いとともに今後検討していただければと考えます。

[『ロータリーの友』紹介]

雑誌委員会　柄澤　章司　委員

ロータリーの友2024年11月号

■20ページ

私のロータリーのマジック

「私が髪を伸ばした理由」

・白血病や血液疾患で苦しむ人たちを知り、自ら髪を伸ばしヘアドネーションをおこなう。

・ロータリーに入会したことで善意を広げる心に魅了され、誰かの善意となって広がっていくことを目の当たりにした。

■22ページ

「担当教科は英・数・国＋α」

・母子家庭の半数は貧困家庭にあり、貧困の連鎖が生じている。

・社会奉仕プロジェクトの委員長を務めた際に協力したアスポートで子供たちと触れ合う。

・勉強の合間に人生で大切なことを教え、そんな私を好いてくれる子供がいる。

・勉強を教える技術なら、元教員にはかなわないが一経営者として社会の荒波にもまれた経験をロータリアンとして「この子の人生を変えてやりたい」ことに活かされている。

■26ページ

エジプト出身の米山奨学生の手記

・家族に船舶関係の者がおり、エンジニアとしての彼に興味がわいた。

■46ページ

・来年６月21日からのロータリー国際大会2025の案内が発表。カナダという素晴らしい場所で行われるため、よい勉強になると感じる。

■21ページ

百人百様のロータリー

ここにロータリーのすばらしさが答えとして書いてあります。

[幹事報告]　　酒巻　弘　幹事

1．地区事務所

コーディネーターニュース12月号

ロータリー財団寄付明細表

（2024年10月）

米山記念奨学会

①寄付金納入明細総合表（2024年10月）

②寄付金納入明細表（2024年10月）

③表彰一覧（2024年10月）

④寄付金傾向（2024年10月）

2．長野県聴覚障害者協会

第73回 長野県聴覚障碍者スポーツ大会後援協賛の報告と御礼

3．うえだこどもまつり実行委員会

第53回 うえだこどもまつり報告書送付

[ニコニコBOX]　　佐藤　倫　委員

飯島幸宏さん　石井懋人さん　出田行徳さん　伊藤典夫さん　織英子さん　金子良夫さん　柄澤章司さん　木本昂さん　窪田秀徳さん　桑原茂実さん　小林秀茂さん　小松佳樹さん　小山宏幸さん　佐藤倫さん　酒井喜雄さん　酒巻弘さん　島田甲子雄さん　島田太一さん　関啓治さん　滝沢秀一さん　竹田和徳さん　田邉利江子さん　成澤厚さん　布施修一郎さん　保科茂久さん　三井英和さん　矢島康夫さん　柳澤日出男さん

本日喜投額　28名　￥ 40,000

累　計　　￥767,500

［例会の記録］

司会：竹田　和徳　会場・出席委員

斉唱：四つのテスト・信濃の国

●地区ガバナー賞表彰　20年在籍者

　金子　良夫さん　　滋野　眞さん

●米山奨学生　金　セハさんへ奨学金の授与

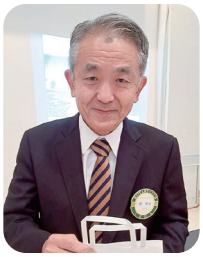
●会長挨拶

●委員会報告　親睦活動・家族委員会　小熊　直人　委員長

●会員卓話　ロータリー財団委員会　関　勇治　委員長

●『ロータリーの友』紹介　雑誌委員会　柄澤　章司　委員

●幹事報告



［ラッキー賞］

関　勇治さん　（柳澤　雄次郎さんより　とらやのようかん）

滝沢秀一さん　（柳澤　雄次郎さんより　とらやのようかん）

関　啓治さん　（島田　甲子雄さんより

京都みやげ おじゃこ佃煮）

石井懋人さん　（矢島　康夫さんより

沖縄みやげ 紅芋タルト）

宮川　泰さん　（湯田　勝己さんより　博多みやげ お菓子）

［出席報告］　　竹田　和徳　委員

	本日	前々回（10/28）
会　員　数	52	52
出席ベース	50	50
出席者数	39 コロナ欠席1	38
出席免除(b) （ ）内は出席者数	4(2)	4(2)
出席免除(a)	0	0
メークアップ （ ）内は Make up 後		3(41) コロナ欠席1
出　席　率	80.00	84.00

［次回例会予定］

12月９日(月)　会員卓話

国際奉仕委員会　田邉　利江子　委員長

（12月２日発行）

［会報担当］　島田　太一　会報委員

『ロータリーの友』電子版

今お使いのパソコン、スマホ、タブレットで『ロータリーの友』がご覧いただけます。

『友』電子版　http://rotary-no-tomo.jp/digital/index.php　ロータリーの友ウェブサイト（www.rotary-no-tomo.jp）から『ロータリーの友』電子版を読むことができます。最新号は毎月１日に公開。2014年１月号以降に発行された『友』もご覧になれます。電子版の閲覧に必要なＩＤとパスワードは、各ロータリークラブ事務局あるいはロータリーの友事務所までお問い合わせください。

ポイント1　いち早く「友」が読める

毎月１日午前０時に最新号が掲載されます。例会で配付される前に内容をいち早くチェックしよう！

ポイント2　雑誌がお手元になくても大丈夫

最新版だけでなくバックナンバー（2014年１月号～）も閲覧できます。過去の誌面を確認したい時にご活用ください。

ポイント3　外出先での空き時間を活用

スマートフォン（iPhone、Android）、タブレット（iPad、Android、Surfaceなど）で読めるので、雑誌を持ち歩かなくてもOK。

『ロータリーの友』電子版はこちらからご覧になれます